

# 日高町 議会だより

No.65

令和3年7月21日発行  
日高町議会



《 散歩の途中、休憩している二葉保育所の園児たち マスクを外して記念撮影 》

議会 6 月会議..... 2 p

一般質問は 5 人

「アイヌ政策推進事業の取り組みは」

ほか..... 5 p

議会6月会議は9日から10日までの2日間開催されました。

5名の議員が一般質問に立ち、より良い町政を進めるために活発な議論が展開されました。ホッカイドウ競馬振興株式会社の経営状況に関する報告、新型コロナウイルス感染症の影響により収入減の世帯の国保税減免に関する条例の一部を改正する条例の制定、令和3年度一般会計補正予算及び水道・下水道事業会計補正予算等を審議し、可決されました。



# 議会 6月会議

## 町長の行政報告

新型コロナウイルス感染症に関する対応策

緊急事態宣言発令中の主催事業及び一部施設を除き同期間中は休館とし、引き続き感染症拡大防止と早期収束に向けて取り組みます。

新型コロナウイルス予防接種

接種希望者が想定より多い状況です。適宜調整し、円滑にワクチン接種が行えるよう取り組みを進めます。

門別国民健康保険病院医師退職

8月31日をもって1名の医師が退職、後任の医師確保に早急に招聘の目途を付きたいと考えています。

富川地区水道管破損事故

富川南工事現場で破損事故があり、広範囲にわたり濁り水が発生する事態となりました。事故対象地区に上下水道料金の半額相当を減免する予定です。

ホッカイドウ競馬

開幕の4月14日からは人数制限、5月16日から6月20日までは無観客で開催していますが、昨年を上回る売り上げを維持しています。今年度は11月4日まで開催します。引き続きご協力をお願いします。

令和2年度の漁業の状況

主な漁であるサケ、マス及びししゃも漁など、漁獲量、漁獲高共に大幅に減少するという厳しい現状であります。

(行政報告は、内容を要約して掲載しています。)

### ○漁業の状況

令和2年12月末現在

種別\項目	水揚量	前年対比	販売額	前年対比
さけ定置網漁	779.7 t	+2.2%	1億4695万円	△9.9%
かれい刺網漁	594.5 t	△16.0%	1億3135万円	△3.8%
ほっけ刺網漁	32.7 t	+65.8%	377万円	△55.8%
たこ漁	396.5 t	+0.3%	1億7865万円	△8.6%
つぶ竜漁	19.5 t	△29.6%	568万円	△18.0%
昆布漁	20.1 t	+95.1%	3106万円	+117.1%
ホッキ栴莢き漁	99.2 t	△13.5%	3218万円	△20.8%
その他	175.2 t	△7.1%	1億6737万円	△31.7%
合計	2117.4 t	△8.1%	6億9701万円	△14.0%

〔参考〕 \*当町の特徴的な3魚種は、各漁業の内数として計上

種別\項目	水揚量	前年対比	販売額	前年対比
さけ・ます	138.6 t	△34.4%	1億979万円	△7.2%
ししゃも	4.9 t	△80.3%	1321万円	△68.7%
マツカワ	10.0 t	△31.5%	1061万円	△36.8%

# 議決案件

## 報告

報告済

▼地方自治法第98条第2項の規定に基づき、監査結果

とねっこの湯入浴券の取扱い及び入浴料金の収入方法に関して

【監査事項】入浴割引券不足数算出方法・預託・在庫管理・引き替え方法、券売機の位置付け、領収書の取扱い、収入金の調定額・期日の整合、事案の発生防止方策

▼ホツカイドウ競馬振興株式会社

▼令和2年度日高町一般会計繰越明許費繰越計算

▼令和2年度日高町一般会計事故繰越し繰越計算

【事業】畜産・酪農収益

力強化整備等特別対策事業

【理由】新型コロナウイルス感染症の影響で資材の入手・人員確保の困難、また、暴風雪発生による作業点検

## 議案

原案可決

等により不測の工期延長が必要となったため

▼令和2年度日高町介護保険事業特別会計繰越明許費繰越計算

## 動議

修正案否決

議案第一号 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に係る国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例に対する修正動議が互野利夫議員より提出されました。

修正内容は、保険料の算出に使用する収入額を「令和2年中」とあるものを「令和元年中又は令和2年中」と修正するものです。  
質疑・討論後、採決の結果、賛成少数で修正案は否決されました。

▼新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に係る国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例

関連法令等の改正による条例改正

①減免対象の保険税を「令和元年度分及び令和2年度分」から「令和2年度分及び令和3年度分」へ

②保険料の算出に使用する収入額を「令和元年中」から「令和2年中」へ

▼辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定（庫富辺地）

○整備計画

福満第2地区農道

福満第3地区農道

富川東福満9号線

▼辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更（清島地区）

○整備計画（追加）

町道豊郷清島10号線

町道清島8号線

### ◆令和3年度補正予算 原案可決

	補正額	歳入歳出総額
一般会計（第3号）	1817万円増	108億5441万円
水道事業会計（第1号）〔収益的支出〕	160万円増	3億3812万円
下水道事業会計（第1号）〔収益的支出〕	18万円増	5億1668万円

#### ●主な内容

（一般会計）	オリパラホストタウン事業委託・施設使用料	178万円
	積立金増	
	社会福祉基金	104万円
	産業振興基金	300万円
	共同水道維持管理業務委託費増	140万円
（水道会計）	水道管復旧、修繕料費増	160万円
（下水道会計）	管路内調査委託業務	18万円



可決した意見書は関係機関に送付しました。  
(内容は要約しています。)

**■2021年度北海道最低賃金改正等に関する意見書**

原案可決 (提出者 互野利夫議員)

道内において、ワーキングプア (働く貧困層) は全労働者の29.6%に達し、23.5万人を超える人が最低賃金で勤務しています。多くの方の生活を守るため次の措置を要望します。

- 1.最低賃金を大幅に引き上げる。
- 2.経験豊富な労働者の時給を、道内高卒初任給を時給に換算した額 (1036円) を下回らない水準にする。
- 3.中小企業へ支援を行うよう国に要請する。

**■義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現にむけた地方財政の充実・強化に関する意見書**

原案可決 (提出者 高橋克徳議員)

教育の機会均等を確保するためにも国の負担率を1/2へ復元すべきです。

また、次のことを求めます。

- 1.義務教育費国庫負担金の負担率を1/2に復元する。
- 2.学級編成標準を順次改訂すること。また、地域の特性にあった教育環境整備、教職員増などに必要な予算の確保・拡充する。
- 3.給食費、修学旅行費、教材費などの保護者負担の解消や、図書費などの十分な確保・拡充する。
- 4.就学援助制度・奨学金制度を更に拡大する。
- 5.高校授業料無償化制度の所得制限の撤廃と、朝鮮学校の授業料無償化適用除外を撤回する。

**■林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書**

原案可決 (提出者 議会運営委員長)

適切な間伐や伐採後の着実な植林を進めること、防災・減災対策に必要な予算を確保、人材育成に必要な支援を進めるなど、施策の充実・強化を求めます。

**■広富における産業廃棄物最終処分場建設に関する意見書**

原案可決 (提出者 総務・民生常任委員長)

地元住民は処分場の建設に強く反対しており、町議会は慎重に判断されるべきと考え、許可権限者である道知事に地元住民の民意を十分に考慮すること、事業者に対して引き続き適切な指導を行うことを要望します。



委員会付託

▼北海道への「核のごみ」持ち込みに反対する意見書 (提出者) 菊地日出夫議員  
▼地方財政の充実・強化に関する意見書 (提出者) 高橋克徳議員



委員会付託

▼「安全・安心の医療・介護の実現」と「国民のいのちと健康を守る」ための陳情書 (陳情団体) 北海道医療労働組合連合会



趣旨採択

▼産業廃棄物最終処分場の建設計画の白紙撤回を求める請願 (請願団体) 広富自治会 (紹介議員) 門別初男議員 高橋克徳議員

▼広富における産業廃棄物最終処分場の設置反対についての請願 (請願団体) 庫富自治会 (紹介議員) 門別初男議員 高橋克徳議員



真壁 悦夫議員

## 『アイヌ政策推進事業の取り組みは』 『産廃建設計画に対する町の判断は』

令和3年度 日高管内各町のアイヌ政策推進交付金活用状況

町名	事業計画内容	交付額
平取町	博物館で所蔵するアイヌ民具の高解像度での撮影 外23事業	4億3989万2000円
新冠町	多機能型交流施設の本体工事	1億7065万2000円
新ひだか町	古式舞踊等の公演 伝統的サケ漁の儀式再現体験や アイヌ刺繍講座 外2事業	7065万7000円
浦河町	アイヌ文化資料のデジタル保存 外3事業	3458万円
様似町	アイヌ生活に関する資料のデジタル撮影 外4事業	2855万2000円
えりも町	猿留山道におけるアイヌ語地名と地形を学ぶ散策及び学習交流会の開催 外23事業	1364万8000円
日高町	なし	なし

**問**

【アイヌ政策推進事業】

アイヌ政策推進交付金の活用ですが、日高管内の他の町は計画をたて、多額の交付金を得て事業を進めています。当町議会などでもわが町独自の計画をたててこの制度を積極的に活用するよう提言してきました。他町がすでに行っているアイヌ関係の資料整備

事業、アイヌラッピングバスの運行事業、コミュニティ活動の支援事業としての生活館の改修整備事業など、ウタリ協会の事業としてやってきたものも含めて、当町も計画を策定すべきです。アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現をめざすというアイヌ施策

本来の目標からいって、当

**答**

町の計画と取り組みが遅れたことについて深く反省すべきではありませんか。

当町は旧ウタリ協会の色々な問題があり、平成29年にアイヌ協会が新たにできて、まだ協会としての活動も難しい側面がありました。しかし、取り組みの遅れをアイヌ協会のせいにするわけではなく、改めてアイヌの文化継承事業や行政主体となつて考えられるものを少し急いで計画化していきたいと思えます。

**問**

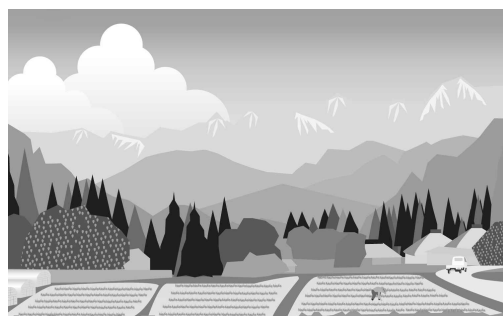
【産廃処分場建設計画】

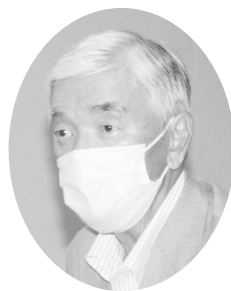
広富地区の産業廃棄物処分場建設計画ですが、会社と町の河川工事についての協議はどの様に進んでいますか。本体工事の前提になる林地開発計画は示されていますか。開発行為により、周辺地域において著しく環境を悪化させる恐れがあり、過去に大豪雨災害が起きた地域でもあります。住民の反対の声が上がって

**答**

会社は今のところ林地開発計画については何も示していません。住民の反対運動もあることから、町は河川管理者として河川工事の協議については中断させており、今は協議を進められないという意志表示を業者に示しています。

しかし、現在、町としては建設計画に明確に反対と表明する段階ではないと判断しています。





互野 利夫議員

# 『日高町創生総合戦略は』 『新型コロナウイルス感染症対策は』

**【総合戦略の結果と今後の方針】**

**問** 2015年（平成27年）国連サミットで定められたSDGs（エス・ディー・ジーズ）を元に、平成26年に国会で「まち・ひと・しごと創生法」が制定されました。日高町においても日高町創生総合戦略が平成27年から平成31年（令和元年）まで策定されました。その結果と今後の方針について伺います。

年度までの移住者目標累計30人に対し、12人（達成率40%）、合計特殊出生率は目標1・86に対し、1・61（達成率86・6%）でした。

**答** 町内の国勢調査年の就業者数維持の《しごと創生》は基準となる平成22年6877人に對し、平成27年は6579人（達成率95・7%）でした。移住者増加と合計特殊出生率アップを目標とした《ひと創生》では、令和元

《まち創生》では社会減を年間目標50人しましたが、令和元年度の社会減は114人となり、達成率は△28・0%でした。今後は総合戦略計画の第1期を延長、今後第2期の策定に取り組みます。

**【SDGsとは】**  
世界のリーダーによって定められた長期的な開発の指針のこと。「持続可能な開発目標」で国際的な17項目の目標を指します。

**【義務教育学校の創設】**

**問** 現在の児童生徒数及び6年後（令和9年）の各学区の児童生徒見込み数は。

地区	現在児童生徒数			令和9年児童生徒数		
	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計
日高	40	24	64	41	21	62
富川	273	161	434	209	124	333
門別	152	69	221	107	76	183
厚賀	54	31	85	40	22	62
計	519	285	804	397	243	640

**答** 現在の児童生徒数及び6年後（令和9年）の各学区の児童生徒見込み数は。

**【日高町小さな拠点づくり住民会議】**

**問** 結果報告と町の実施状況はどのようなになっていますか。

**答** ①医療・介護・高齢者・児童福祉 ②道の駅活性化 ③観光関係 ④交流・移住促進・交通手段確保の4点の官民協働のテーマに沿った提言がなされました。以上により町で実施したのは「高齢者見守りネットワーク構築・診療所のキッズスペース整備」で令和3年度で「ちびっこ広場の複合遊具の更新」となっています。

**答** 中小企業等事業支援事業は223件6690万円・飲食店等PR事業5件28万1640円・漁業者経営維持対策事業42件1108万2千円・肉用牛生産者経営支援給付事業40件942万円でありました。国・道の対策の住居確保給付金は、当町では社会福祉法人愛光会を取り扱っています。本年5月末3件の問合せ中、1件の申請ありましたが非該当でした。生活費の無利子融資は当町の窓口は社会福祉協議会で、令和元年〜3年5月までの期間で50件あったようです。

**問** 生徒数によって道内他市町村で義務教育学校（小中一貫校）が行われています。当町での検討は。

**答** 現時点では創設の考えは持っていません。

**【新型コロナウイルス感染症対策】**

**問** 主な対策の実績と、65歳未満のワクチン接種

65歳未満のワクチン接種は国のワクチン供給計画によりです。



菊地日出夫議員

## 『側溝終末処理対策を』 『住宅リフォーム条例の延長を』

【町道富川西23号線の側溝  
終末処理】

**問** 町道の側溝が壊れて3年が過ぎました。雨が降るたび壊れた階段の土砂が流れ浸食されている状況です。早急に対策を講じるべきと思いますが。

**答** 町道富川西23号線の側溝終末処理については、ですが、現状を確認した結果、町道の側溝は壊れておりません。町道に接する私設階段とその側溝が壊れていることは確認しています。この私設階段については、昨年の12月議会及び昨年の6月議会の一般質問において答弁しており、町有地ではなく、町が管理している施設ではないので、町において補修することができない状況であることは変わっていません。

**問** 昨年6月議会の答弁で水処理を何とかいうことであれば、町の雨水対策などの部分で別に考えると答弁しているがどうなりま

したか。

**答** 非常に難しい問題であり、種々の問題を解決しないことと対策し切れないというところで、担当者と検討しているところです。なか



▲町道富川西23号線付近の階段と側溝の様子

なかない方法が見つからないというのが実際のところ  
です。

### 【住宅リフォーム条例】

**問** リフォーム条例も今年度までです。ぜひ延長

をするべきと考えます。近隣の町村でも実施されています。浦河町では期限がありません。特に小規模業者は廃業が増えていきます。町の公共工事でも下請けは町外業者が多くなっています。町内の景気対策のためにも延長すべきです。所見を伺います。

**答** 日高町住宅リフォーム促進に関する条例についてですが、当初平成25年度から27年度までの3カ年として施行されました。その後、平成28年度からは住宅修繕工事を交付対象に追加し、平成30年度まで3年間延長して終了する予定でした。しかし、平成30年9月に北海道胆振東部地震が発生したことにより被災し

た家屋を考慮し、平成31年度から令和3年度まで、更に3年間延長しています。本条例の目的については一定の成果を上げたものと認識しており、本年度をもって終了と考えています。

**問** 今コロナ禍の中で、工事をやりたくても自宅

を直したくても自力でできない方もかなりいますので、そういう点では延長すべきだと思いますがどうですか。

**答** 一般の改修もできるよううにして幅を広げてやってきたということ、それと毎年1000万円からの財源を投じているということからいえば、ここは一区切りつきたいということであります。



神保 一哉 議員

# 『とねっこ事業は』 『地デジ作業道路は』 『太陽光発電の対策は』

**書** 【とねっこ事業の監査報告】

**問** 町と受託業者双方に厳しい指摘がされている。改めて指摘に対する見解と、この問題についての認識を伺う。

**答** 我々にも反省点が多々あります。必要な対策はとってきたが、結果的に欠損が生じました。長期間に渡って問題があり、非常に大きな反省をしなければなりません。今後の温泉運営で、こうした事が決して無いよう、しっかりと取り組んでいきたいです。

**問** とねっこの湯入浴券の領収書に関して問題点は無かったのか。

**答** 問題があった事は認識しており、改善を行

なつたと思います。

**問** 平成30年に受託業者の公募は行われたのか。

**答** 併せて指名選考委員会は開催されたのか。また、受託業者の実績評価はどの様に行われたのか。受託業者の公募は行われておりません。また、指名選考委員会にその件を諮った事ありません。当時の業務委託を継続し、引き続き契約することとしています。

**問** 健康増進施設の委託に

**答** ポーザル方式で業者決定するとしていますが、作業が遅いのではないかと。現在、内容を含め今月中を目処に仕様書の作成作業を進めています。

**問** 保安林内の地デジ作業道路問題】

**問** 当時の調査設計委託料と工事費が不釣り合いであり、現在の作業道路では地デジの維持管理が困難といわれているが、今後の方針等々について伺う。

**答** 過去の答弁にある通り、長期的に維持するのは困難であるという認識については変わっていません。当時の積算工事費は2000万円でしたが予算確保ができず、林道ではなく作業道路という別物になってしまい、作業道路としての維持は将来的には難しい状況であると言わざるを得ません。今後も森林管理署と北海道に協議していきます。また、地権者との信頼関係が損なわれてまだ3年足

らずですが、関係修復に向けて今後も努力を続けていきたいと考えています。

**問** 現在の崩落状況と、今後の問題として旧民有

**答** 現在のところ崩落は落

**問** ち着いており、本年度

**答** 整備が可能と考えています。今後については、今のところ大規模改修の予定はないが現状変更が必要な場合は関係機関と協議をします。

**問** 【太陽光発電の対策】

**問** 基礎電源として重要性が増している太陽光発電について、全国的に各自

治体で対策が後手に回っている現状があり問題点が指



摘されている。町内における状況は。

**答** また、今後、土地の有効活用的一面と景観上の問題など一定のルールづくりに取り組む必要があると考え

るが、町の見解は。

**答** 町内において住宅用が58件、非住宅用が69件導入されており、用地取得や設置については事業者において適正な手続きがされているものと認識しています。





高橋 克徳議員

## 『虐待発生時の対応は』

### 【児童虐待の対応】

**問** 発生が確認されたときの対応は。

**答** 虐待の疑いが強く緊急性が高い通告のときは、児童相談所が初動として児童の安否確認を行います。町に通告があった場合は児童相談所に通告し、対応を

協議し児童相談所との連携により町が安否確認を行い、関係機関と連携し周辺調査などを行い、一時保護などの要否判断が行われます。緊急性が低い場合等は関係機関でケース検討会議を開

催し、情報の共有や支援対策を協議し引き続きの対応を決定します。

**問** 室蘭児童相談所の苦小牧分室が開設されましたが、業務的なメリットと一時保護機能は。

**答** 日高胆振の各町の要望で3年ほど前から協議会を立ち上げ、開設に至りました。距離的に近くなり支援員等との相談もしやすくなりましたが、一時保護機能は室蘭児童相談所での対応となっています。

緊急性や保護の必要の有無を判断し、ケースの処遇検討を行っています。

**問** 緊急一時保護の居室の確保は。

**答** 門別地区はいちはつの会の養護・特養、日高地区は高寿園です。

**問** 職権により入所措置ができるが、在宅酸素やインシュリン自己注射をしている方の一時入所について施設側と話し合いはされているか。

**答** 町内にある施設について許容範囲があります

が、今後、当該施設と話す機会を設けて参ります。

**問** それぞれについて対応マニュアルの作成は。

**答** 児童虐待については、ケース毎の内容が多様化しており一律の対応とはならず、現場の状況にあつた対応が求められることから厚生労働省作成の「市町村子ども家庭支援指針」（ガイドライン）を参考に対応

【高齢者虐待の対応】  
**問** 発生が確認されたときの対応は。  
**答** 通報があった場合は、速やかな高齢者の安全確認と事実確認を実施し、虐待対応関係者との対応協議（コアメンバー会議）を開催します。虐待の疑いが認められる場合は、

緊急性や保護の必要の有無を判断し、ケースの処遇検討を行っています。



高齢者虐待について昨までは、在宅、施設それぞれのケースで担当課が分かれていましたが、今年度から課の改編により担当が一本化されました。

なお、第8期介護保険事業計画に「高齢者虐待対応フロッチャート」を掲載しています。



▲令和3年1月に開設した室蘭児童相談所苦小牧分室

## 議案等賛否一覧表

(賛否が分かれた議案等のみ掲載しています。掲載されていない議案等は全会一致で可決しています。)

会議名	提出者	議員名	議決結果	寺越哲夫	小園暁子	白石典昭	佐藤則男	梅木聡	高橋克徳	工藤守弘	眞壁悦夫	互野利夫	門別初男	村井文夫	佐藤はなえ	神保一哉	菊地日出夫	西尾英俊	
				否決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
6月	議員	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に係る国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例の制定について〔修正動議〕	否決	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○		
	町長	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に係る国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	×	×	※議長
	議員	2021年度北海道最低賃金改正等に関する意見書	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○：賛成    ×：反対    欠：欠席    退：退席    ※議長は表決権がない（一部を除く）

### ◆令和2年度補正予算

一般会計（第15号）      補正額      歳入歳出総額  
2181万円増      140億 1994万円

#### ●主な内容

財政調整基金積立金増	8万円
ふるさと日高応援基金積立金増	2083万円
森林環境譲与税基金積立金増	79万円
地域振興基金積立金増	4万円

**報告**  
▼専決処分の報告  
報告済

**4月会議**  
令和3年4月9日

### 請願

委員会付託

▼産業廃棄物最終処分場の建設計画の白紙撤回を求める請願

(請願団体) 広富自治会  
(紹介議員) 門別初男議員  
高橋克徳議員

▼広富における産業廃棄物最終処分場の設置反対についての請願

(請願団体) 庫富自治会  
(紹介議員) 門別初男議員  
高橋克徳議員

【請願】  
国民が国または地方公共団体の機関に対して意見や希望を述べること。  
提出された請願は、所管常任委員会に審査を付託→審査の結果を本会議に報告→議会としての採択・不採択の決定をします。

4月  
第2回会議

令和3年4月28日

議案

原案可決

▼日高町税条例等の一部を改正する条例の制定

「特定企業体の対象工事」で定められている額の改正

▼工事請負契約

令和3年度公営住宅新築  
建築主体工事（表町団地3

―A）

○工事場所

沙流郡日高町富川南地内

○工事の概要 木造平屋建

1棟4戸

2LDK 2戸

3LDK 2戸

延べ床面積296・81㎡

○工期

契約締結日の翌日から

令和3年11月15日まで

○契約金額

7755万円

○契約の相手方

株式会社 泰成建設

▼工事請負契約

令和3年度公営住宅新築  
建築主体工事（表町団地3

―B）

○工事場所

沙流郡日高町富川南地内

○工事の概要 木造平屋建

1棟4戸

2LDK 2戸

3LDK 2戸

延べ床面積296・81㎡

○工期

契約締結日の翌日から

令和3年11月15日まで

○契約金額

7920万円

○契約の相手方

磯田建設株式会社



◆令和3年度補正予算

原案可決

	補正額	歳入歳出総額
一般会計（第2号）	1500万円増	108億3194万円
国民健康保険事業 特別会計（第1号）	800万円増	2億1672万円

●主な内容

（一般会計）

病院事業会計補助金増	800万円
現年単独災害復旧工事増	500万円
広富墓地災害復旧工事	200万円

（国保会計）

温水ボイラー更新工事	800万円
------------	-------

緊急質問

提出者

眞壁悦夫議員

問

新型コロナウイルスワクチンの接種計画は、また、基礎疾患の方はいつ接種できるのか。

答

ワクチンの供給の関係によって変わりますが現時点では、最初に医療従事者及び高齢者福祉施設の入所者と従事者に接種、5

月6日から80歳以上の方にワクチンの接種案内を送付し、5歳刻みで案内を送付していき順次接種していく予定です。基礎疾患の方は高齢者（65歳以上）の方が接種した後、最初の優先者として計画しています。

議会プチ解説

今回は、議会の「緊急質問」

◆一般質問は事前に通告した内容のみ許される質問ですが、議会の同意を得た場合はその場で質問することができます。これを「緊急質問」と言います。ただし、その質問内容は天災・地変・市町村行政に重大な事態を生じるおそれのあるものに限られます。



# 町民と議員の懇談会 本年も中止とします

例年行っております懇談会ですが  
新型コロナウイルス感染拡大防止の  
観点から、昨年に引き続き本年も中  
止することにしました。

## ● 議会のうごき ●

【4月】

- 9日 議会4月会議、議会運営委員会  
15日 全員協議会  
20日 全員協議会  
28日 議会4月第2回会議、議会運営委員会

【5月】

- 28日 全員協議会

【6月】

- 4日 議会運営委員会  
9日 議会6月会議（1日目）、全員協議会  
10日 議会6月会議（2日目）

【7月】

- 1日 議会7月会議、議会運営委員会、全員協議会

## 委員会活動

総務・民生常任委員会

- 4月9日 所管事務調査  
4月27日 現地視察（広富）  
5月18日、5月28日 所管事務調査

産業・建設常任委員会

- 7月1日 所管事務調査

広報広聴常任委員会

- 4月20日、6月9日、 議会だより  
7月1日、7月6日

## 一部事務組合

胆振東部日高西部衛生組合議会

- 3月18日 令和3年第1回定例会

日高西部消防組合議会

- 3月19日 令和3年第1回定例会  
7月2日 令和3年度第2回臨時会

平取町外2町衛生施設組合議会

- 3月19日 令和3年第1回定例会

発行 北海道日高町議会  
発行日 令和3年7月21日  
編集 広報広聴常任委員会  
真壁 悦夫 梅木 聡  
佐藤 はなえ 互野 利夫  
工藤 守弘 高橋 克徳  
佐藤 則男 白石 典昭  
住所 〒059-2192  
北海道沙流郡日高町門別本町210-1  
TEL 01456-2-6500 FAX 01456-2-5611

## 議会ライブ中継！！

ユーチューブ

YouTubeで、配信試行しています。

会議当日に議場へ傍聴に来れない方でも、今後、開催される  
会議はこちらでご覧になれます。

次に一般質問がある会議は9月です。